



Soroptimist International Nara-Heijyo

CLUB REPORT

国際ソロプチミスト奈良-平城

地域社会と世界中で女性と女兒の生活を向上させる

<http://nara-heijyo.networknara.com>

2014~2015
Activity



2015年3月19日「春日山原始林を未来につなぐ」プログラム例会

ごあいさつ

会長 山田 千恵



2014年期は、リジョンガバナーの指針
“夢を実現しよう”
—女性と女兒に輝く未来を—

今年度アメリカ連盟の重要プログラムとしての「女性に機会を与える賞」(WOA)を「夢を生きる賞」女性のための教育・訓練と名称が変更され、「夢を拓く」女子中高生のためのキャリア・サポートとして新しく女兒プログラムが始まりました。正に“夢”が実現となる活動に取り組むスタートとなりました。

期首には全ての継続事業の観点をしっかり見直し、少しでも負担なくソロプチミストの根幹から外れる事のない意義深い奉仕活動に努めようと心誓いました。

3月24日～29日、SIキャンベラ60周年記念式典に川本・佐々木会員が参加して下さり、エラ・ロッソ会長始め会員皆様と友好の時を共有して下さいました。キャンベラの子供達にも生け花・日本舞踊などの日本文化を披露され交流を深めたお二人に感謝申し上げます。

桜いっぱい3月例会での卓話
今!守ろう「春日山原始林を未来につなぐ」
～100年先の子ども達に残すもの～
講師:遊津 隆義様・中西 康博様

このテーマでプログラム例会を開催し、奈良県下他クラブの皆様と共に世界に誇る遺産!地元奈良の自然環境を守り、育み、未来へつなげていく重要性を学び、今後奈良全体一つとなって実行しなければならないと深く感じました。

「和を以て貴しと為す」とは聖徳太子の17条憲法にあることば。7世紀はじめに、すでに「和」が心を支える大事な背骨とされておりました。

「和」の心で互いに認め合えば、互いを尊重し合う「敬」が生まれ、和やかに打ち解ける境地となるのです。

私自身、今期は再度の会長任務でございました。この「和」の精神を心底にしっかりと持ち「クラブの和」「奉仕の輪」が滲透する事を切に願っております。

今、全会員は近づいておりますクラブ認証30周年の奉仕事業へと心は向かっております。そして、この「和・輪」が繋がっていくことを望みます。

最後に会員皆様様の奉仕への深い結束力と温かい包容力に感謝申し上げます。

CLUB REPORT

News Letter No.15
(2015.7)

認 承 1987年9月19日
例会日 毎月第3木曜日
例会場 奈良ホテル
〒630-8301
奈良市高畑町1096
0742-26-3000
会 長 山田 千恵

- 春日山原始林を未来につなぐ
- SIキャンベラ60周年記念式典
- 女性と女兒に輝く未来を

環境保全

今! 守ろう

「春日山原始林を未来につなぐ」

3月19日



プログラム例会 開催 於、奈良ホテル

県内 4 クラブ会員も出席し地域の環境問題について現状を学び、春日山原始林を有する奈良で暮らす、私たちや子ども達の生活の向上にも繋げるよう学びました。

「春日山原始林を未来につなぐ」会長の遊津隆義氏が「地球温暖化の現状から春日山の現状を考える」と題して話され。「気温が 1 度上がると生態系が変わり影響を受ける。研究や調査を重ね次世代につないでいきたい」と話されました。

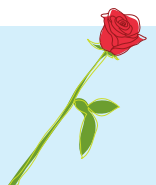
続いて奈良県知事公室審議官の中西康博氏が、「街中から歩いて 10 分で原始林があり、野生の鹿も市民と共生している都市は世界でも奈良だけ」とし、原始林が減少しているため、県が保全策に着手したことを紹介。保全への協力を呼びかけられた。

講演後質疑応答があり、森林のみの問題ではなく、水を含め生命や生活にかかわる大切な次元として、出席者の活発な意見で盛り上がりました。



◎3月8日は「国際女性デー」
一本のバラで祝う意義を再確認

お互い活動の成果をたたえ合いましょう。
お互いをたたえる気持ちに花一輪を添えて!



FLクラブ SIキャンベラ認証60周年訪問

3月24日

3月24～29日、FLクラブ SIキャンベラ認証60周年記念式典に二名参加。まごころのこもる歓迎をいただき、さすが60周年。多くのことを学ぶことができました。

日常生活に根差した慈善活動の取り組み、ゲストへのフレンドリーなおもてなしのあり方などハードなスケジュールでの式典参加でしたが、会員みんなの心をオーストラリアの方々と友好親善ミッションもつつがなく終えることができ、帰りは友好のまごころで心も軽く無事帰国の途に就きました。



ソロチミストユース・フォーラム2015 in 大阪

「夢を実現しよう」

—女性と女兒に輝く未来を—

7月23日～24日

講演 世界における女性たちの生き方 講師 小長谷有紀氏

1999年から日本中央リジョン独自の重要なプログラムとなり、今回9回目の開催となりました。

女子高校生が未来のリーダーシップを持つためのよき体験の場となり、自分の意見をしっかりと伝え他人の意見にも耳を傾け友情を深める素晴らしいフォーラムです。

大阪万博公園の中の国立民族学博物館での数々の興味深い展示を見学し「世界で輝く女性たち」と題した講演とそれらを踏まえたディスカッションや馬術部のデモンストレーションの体験等クラブ代表学生郡山高校高杉瑞希さんと共に充実した2日間を過ごしました。(C.Y)



- 保護ポスターコンクールに協賛
- DV被害者の自立支援
- 小・中・高生の未来を考える集會に協力

環境保全

第9回「奈良のシカ」
保護ポスターコンクールに協賛

11月17日

奈良公園の鹿は、春日大社の神の使いとして昔から「神鹿」とあがめられ国の天然記念物となっています。街の中で人と動物の共生する素晴らしい光景は、世界中で奈良だけといっても過言ではないでしょう。本年も多くの応募者の中から最優賞を奈良学園小学校3年 光山沙見さんにソロプチミスト奈良一平城賞を山田千恵会長から授与されました。



DV被害者の自立支援
国際ソロプチミス奈良一平城慈善基金活動

11月20日・3月19日

DV被害者の自立支援のため、県中央子ども家庭相談センターを訪問。本年度支援金を寄託しました。現状を把握し支援の内容について話し合い、社会情勢に即した活動になるようお願い、2003年から引き続きの支援に対し、有意義な活動であると納得しました。DV活動の理解を深めるDVDを会員各自が貸出しにより深く勉強することができました。



第16回「小・中・高生の未来を考える集會」
に協力

1月31日

奈良県の小・中・高校の生徒指導連絡会の3校種における現状理解をはかり、系統的な指導を通して児童生徒の健全育成に取り組む集會に協力。

「命を輝かそう～正しいこと、大切なことを考えよう」をテーマに啓発ポスター、標語受賞者表彰、小・中一貫を生かした実践報告、講演等に先生方が真剣に取り組んでいただけていました。毎年支援させていただいております。



6月公式訪問、クラブ表彰、
支援金贈呈式

6月18日

2015年6月18日(木)奈良ホテル若草の間(例会場)にて2014年度クラブ表彰及び支援金贈呈式を開催。リジョンからの公式訪問で速水直江地区理事、宮本和美地区セクレタリーもご同席。女性と女兒の生活向上推進を目的とする下期の活動も無事終えることができました。



■クラブ賞 後藤 果穂様：リジョナルプロジェクト推薦

地域に住む学業、人材ともに優秀な女子学生に表彰状と副賞を授与。「社会に貢献できるように頑張ります」と代わって出席した母親が手紙を代読し感謝を述べられた。

■スポンサークラブに支援金贈呈

学生たちの地域社会への奉仕活動を支援し、若い市民を育てることを使命として各代表から、現状報告と今後の活動計画を述べられました。

- 奈良女子大学 わかたけ会 Σソサエティ
会長 井上今日子様・佐藤美於様
奈良県立郡山高等学校 家庭クラブ Sクラブ
教頭 森下道夫様・教頭 吉原義彦様
奈良私立一条高等学校 吹奏楽部 Sクラブ
顧問 谷 清貴様・キャプテン高野楓香様

東北被災者への支援活動

2012年4月から始まった女子高校生の「ソロプチミスト絆プロジェクト」本年度63名の支援生が無事卒業を迎えそれぞれの夢に向かって力強く羽ばたかれた喜びの声にささやかながら1クラブとしてうれしい限りです。

他に宮城県三陸町復興支援として例会時に水産品の購入、手作りの絆ブローチ等もFLキャンベラに持参大変喜ばれ、お正月には仮設住宅に被災者を励ます元気メールに協力復興の輪が毎年広がっています。

シグマソサエティ(大学生の奉仕グループ)

奈良女子大学 わかたけ会



わかたけ会は長年、八幡市の「手をつなぐ親の会」に協力しており、小学生から中学生までの障害児と一緒に月に一度程度、プレイロールを企画しています。プレイはミニハイキング・バーベキュー・キャンプ・スポーツ大会・クリスマス会・お料理会等々



Sクラブ(高校生の奉仕グループ)

奈良県立郡山高等学校 家庭クラブSクラブ



数々の「地域の子育て支援事業」を行い、折り紙で金魚の箸袋を次々考案し、地域活性化の一助に喜ばれています。当クラブで集めたボトルキャップを数度にわたり使用済み切手、書き損じはがきとともに持参。これらはユニセフにより数十人のポリオワクチンの支援が可能になります。



奈良市立一条高等学校吹奏楽部Sクラブ

5月4日



平成27年5月4日第39回レギュラーコンサートが奈良県文化会館で開催。日頃から奈良県でのコンクールでは金賞を、関西吹奏楽コンクールでは銀賞のベテランとして練習に励んでおられます。当日は27年度全日本吹奏楽コンクールの課題曲に始まりなつかしいデイズ・ニーメドレー等々を会員も楽しませていただきました。



移動例会

5月21日



箱庭に京都の四季を凝縮したかのような、凛とした空間の、京都「木乃婦」で開催。

例会もスムーズに終え日頃多忙な会員も季節感あふれる心のこもったおもてなしをいただきました。それぞれ心豊かなひと時を過ごすことができました。

国際ソロプチミスト奈良-平城

2014.9.1 - 2015.8.31

2014年度・理事会メンバー

会長	山田 千恵	トレジャーラー	北浦萬里子
会長エレクト	植村 榮子	A.トレジャーラー	粉家 玉枝
副会長	田中真知子	理事	田中真知子
セクレタリー	安江 恵子	理事	川本 陽子
C.セクレタリー	小川 伸江		
		E-mail:	info@nara-heijyo.net.worknara.com

編集後記

初めての広報委員長で、写真技術もさることながら、ITの(加工、通信、保管、共有)技術が難しく、ホームページでリジョンへの活動報告のサイズ加工には苦慮いたしました。

本年度も多面にわたる当クラブの活動報告をお伝え出来ましたなら、ご指導、ご協力をいただいた皆様のおかげで、お礼と感謝申し上げます
広報委員長 奥村千恵子